



三菱電機パッケージエアコン別売部品 フレキシブルダクト PAC-SK28FD 据付工事説明書 断熱フレキシブルダクト PAC-SK29DD

※据付前に本説明書と室内ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- | | |
|---|---|
| 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。 | 据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。 |
| ●お客様自身で据付工事をされ不備があると、部品によっては水漏れや感電・火災等の原因になります。 | ●据付工事に不備があると、部品によっては水漏れや感電・火災等の原因になります。 |
| ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。 | ●調理器具など火元の近くに設置しない。 |
| ●頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息の原因になります。 | ●延焼し火災の原因になります。 |
| ダクトにぶらさがったり、過度な力を加えない。 | |
| ●落下、転倒によるケガの原因になります。 | |

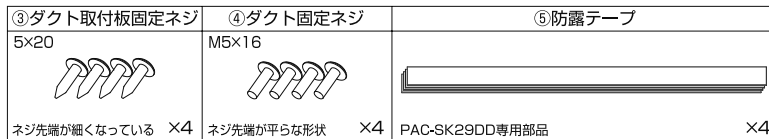
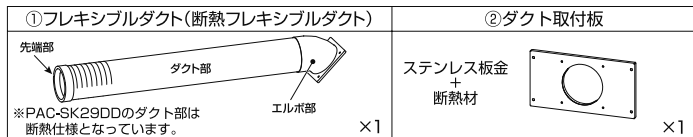
据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- | | |
|---|-------------------------------|
| 断熱は結露しないように確実に行う。 | ダクトの先端を室内ユニット吸込口方向に向けない。 |
| ●不完全な断熱施工を行うと結露して、露たれ等が発生し、床その他、大切なものを濡らす原因になります。 | ●室温を正常に測れなくなり、正常な運転ができなくなります。 |
| 濡れて困るものの上に据付けない。 | |
| ●冷房使用時に露が落ちる場合があります。 | |

- 本製品はパッケージエアコン 室内ユニット 厨房天井吊形 専用の別売部品です。据付前に室内ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。
- 定期的な点検を行ってください。破損している場合は、補修または交換を行ってください。

1. 付属品の確認 (下記部品が付属されていますので、据付前にご確認ください)



PAC-SK29DDの①断熱フレキシブルダクトはダクト部を断熱しておりますが、エルボ部と先端部は、ダクト部と比べ結露しやすい構造となっております。また高湿度環境でご使用の場合、②ダクト取付板や室内ユニット吹出口の近傍に結露しやすいため、ご使用環境に応じて⑤防露テープを貼付けてください。(貼る前に結露、油分またはゴキブリを拭き取ってください)

2. 据付の前に

- フレキシブルダクト(断熱フレキシブルダクト)を2本左右両側に取付ける場合は、本製品をもう1セットご購入ください。
- 室内ユニットの能力により、フレキシブルダクトまたは断熱フレキシブルダクトの取付可能本数が異なりますので、据付前に下記表を確認してください。

室内ユニット能力	80	140
取付可能本数	1(左右どちらか)*	1または2

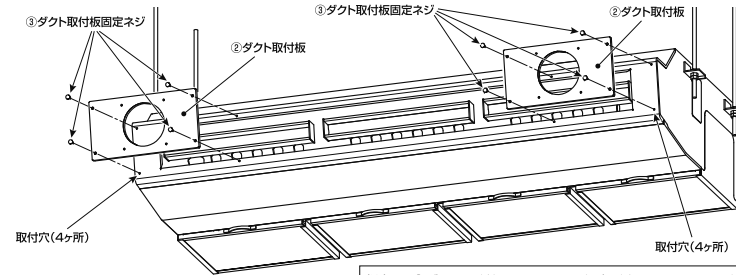
*能力80の室内ユニット吹出口には、左右両側にそれぞれ別売を取付ける固定用穴がありますが、左右両側へ計2本取付けの場合、冷房および暖房能力や風量が著しく低減しますので、おやめください。

- 室内ユニットの表面に貼られている保護シート(青)がはがされていることを確認してください。はがされていない場合は、はがし残りが無いようていねいにはがしてください。

3. 据付方法

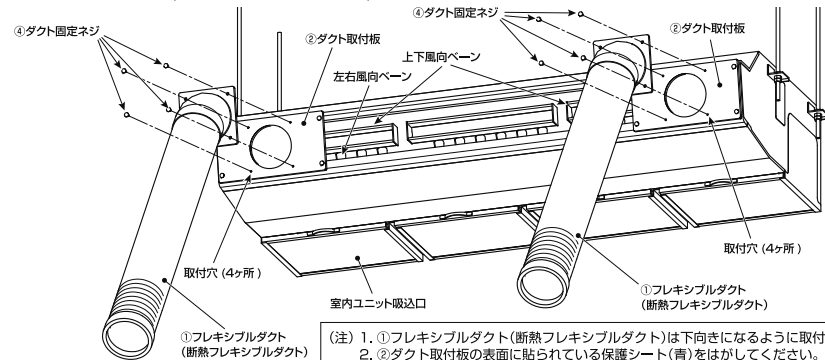
※イラストは室内ユニット(能力140)の左右両側に取付けた場合

- 1) ②ダクト取付板を室内ユニット吹出口に、③ダクト取付板固定ネジ(4本)で固定します。



(注) 1. ②ダクト取付板はステンレス板金か表になるように取付けてください。
2. ②ダクト取付板は上下 / 左右対称の形状となっています。
3. ③ダクト取付板固定ネジを締め付ける時に、インパクトドライバーを使用しないでください。②ダクト取付板が変形したり、取付穴が破損するおそれがあります。

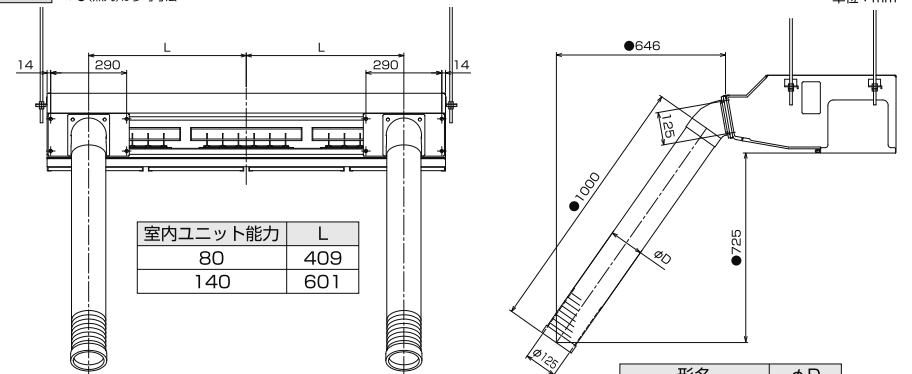
- 2) ①フレキシブルダクト(断熱フレキシブルダクト)を②ダクト取付板へ④ダクト固定ネジ(4本)で固定します。



(注) 1. ①フレキシブルダクト(断熱フレキシブルダクト)は下向きになるように取付けてください。
2. ②ダクト取付板の表面に貼られている保護シート(青)をはがしてください。
3. ②ダクト取付板裏の上下風向ベーンは可動できなくなります。
4. ②ダクト取付板裏の左右風向ベーンを風向に対し、平行にしてください。左右方向ベーンを傾けて冷房運転すると、吹出口が結露する原因になります。
5. ④ダクト固定ネジを締め付ける時に、インパクトドライバーを使用しないでください。
①フレキシブルダクト(断熱フレキシブルダクト)が破損したり、②ダクト取付板が破損するおそれがあります。

4. 完成図

※(黒丸)は参考寸法



冷房使用時、使用環境および設定温度によりフレキシブルダクト(断熱フレキシブルダクト)や室内ユニットが結露する場合は、同梱の⑤防露テープまたは別売 防露テープ(PAC-SK34BT)を貼付けてください。

形名	φD
PAC-SK28FD	φ131
PAC-SK29DD	φ143